

2024 年度 定期総会(書面メール総会)のご案内

新緑の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
この度、PTA 定期総会を 2024 年 6 月に開催いたしますのでご案内申し上げます。
本年度の定期総会も昨年度の実績を踏まえ、書面メール総会として下記の要領で開催いたします。皆様のご協力をお願いいたします。

- 5 月 14 日 (火) 総会案内、総会資料をメールにて配信
- 5 月 24 日 (金) メール質問締め切り
- 6 月上旬 メールメイトにて回答の公開・議案についての賛否の投票
- 6 月上旬 メールメイトにて結果報告

2024 年度 定期総会議案書

《第 1 号議案》 2023 年度 活動報告・決算
報告 添付資料① 2023 年度活動報告
添付資料② 2023 年度決算報告書(一般会計)

添付資料は下記 QR コードから参照ください。



《第 2 号議案》 2024 年度 活動計画案・予
算案 添付資料③ 2024 年度活動計画 (案)
添付資料④ 2024 年度予算(案)

右松会長による議案のご説明(2024 年度 定期総会)

平素より、PTA 活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。2024 年度 PTA 定期総会の議案書をお届けします。定期総会におきましては例年同様、書面にて本年 6 月に開催させていただきます。本定期総会の議案につきましては、PTA 役員、各委員会の委員長・副委員長及び、学校側の代表である校長先生・副校長先生で構成する運営委員会において令和 6 年 5 月 11 日、賛成多数で承認を頂戴したこと、ご報告申し上げます。

【第 1 号議案—2023 年度活動報告・決算報告】

23 年度は新型コロナウイルスの感染症法上の分類が「5 類」に引き下げられたことから、活動報告に記載のとおり、学校行事、並びに PTA 活動は「フルスペック」での実施を目指して取り組みました。役員会では、入学式と卒業式の出席をはじめ、運営委員会(計 6 回)を対面とオンラインのハイブリッド開催をいたしました。また役員会では、様々な PTA の取り組みの点検、見直しをはかりました。書面による記載はありませんが、チャットツールの「LINE WORKS」を導入し、役員会や運営委員会メンバーとのやりとりを活性化させました。運営委員会の資料のペーパーレス化と「LINE WORKS」と組み合わせることで、紙資源の削減を図りました。22 年度に PTA ホームページの大規模改修を行い、23 年度は、各委員会の活動記事が定期的に掲載されるような仕組みを整えました。記念祭では、来校した小学生と保護者、在校生向けに、PTA 活動を知ってもらう目的で、特製のクリアファイルと広報チラシを 1000 部作成し、配布しました。クラマチ、記念祭では、受付ボランティアをシステム化し、多くの方にお手伝いして頂きました。学年委員会、専門委員会では、コロナ禍前の活動に戻し、記念祭の桜ルーム(1、4 学年)、制服リサイクル(2 学年)、マラソン大会(3 学年/雨天中止)、PTA 研修会(5 学年)は、コーヒーセミナーを開催しました。24 年 3 月には、6 年生の卒業を祝う会を目黒雅叙園にて、校長先生を始め、6 年の担任団と保護者の集いとして開催致しました。広報誌「PTA だより」は 3 回発行し、学校との共催で実施している「學フォーラム」、植栽委員会による花壇の管理、記念祭での「ポプリ」や「しおり」作りなど、23 年度は多岐にわたる活動を実施しました。この活動にともなう収支を、決算としてご報告します。当初予算は 497 万円、支出は 344 万円でした。支出が予算よりも少なかった主な理由は、各委員会が経費節約、出費の効率化をはかってくださったことに尽きますが、例えば、PTA 研修会では、著名人などの講演なども想定した予算を組んでおりましたが、去年はコーヒーセミナーを開催したことで、参加費を徴収したことと、講師の先生の厚意で、講師料の代わりに、ワークショップで使用するコーヒーを購入するというカタチで、大幅に予算が抑えられたこと、広報委員会では、委員内で冊子デザインを行うなどして、一部外注費が抑えられたことなどがあります。役員選考委員会における予算は主に通信費ですが、ペーパーレス化、メールでのやりとりで、経費をかけずに実施してくださったこともありました。他方、マラソン大会では、追加のメダル購入があったことから、8500 円余り超過しました。

【第2号議案—2024年度活動計画案・予算案】

今年度の活動計画案について、今年度はこれまでと大きく桜修館 PTA 活動の仕組みを変えた、改革実行元年となります。今年度は「できる人が できるときに できること」をモットーに、これまで各学年委員会が担当していた取り組みを“プロジェクト化”し、学年を問わず、参加希望者が「この指止まれ」というカタチで集まり、コアメンバーが企画立案し、運営していきます。さらに、イベント当日に人手が必要になる場合は「当日サポーター」を募り「コアメンバー」と「当日サポーター」が重層的にイベントに関わるという方式になります。各プロジェクトは規約に基づいて「特別委員会」として発足します。（第一回運営委にて承認） 学年委員会は、保護者懇親会などを開催する際の先生との連絡や、次年度の PTA 委員を選出することなどを担って頂きます。3つの専門委員会のうち、広報誌委員会と教養委員会は、今般委員会名を変更し、役割の明確化を行いました。広報誌委員会は去年より号数を減らし2号体制とし、すでに動き出しています。教養委員会は、今年度も11月に学校との共催で「学フォーラム」を開催します。植栽委員会は学校入り口の花壇の手入れを行って頂いて、きれいな花が咲いています。役員会では、11ある都内の都立公立中高一貫校の PTA 役員らが一堂に集まる「都立公立中高一貫校保護者連絡会（通称「いっかんズ」）」が開催され、12月は桜修館が幹事校となっているため、それにむけて、取り組みを加速させます。続いて、2024年度の予算案です。基本的には昨年度の決算を踏まえて、予算を見直しました。また、新たな取り組みに変わるため、予算の科目の変更などを行っています。今年度の会費による収入と、前年度繰越金を合わせて504万円の予算案となっていますが、実際の支出予算は、事業費と管理費が軸となります。事業費は各委員会の取り組みに必要な経費予算で、前年から9万円減額しています。広報誌委員会では、去年より発行回数は1号減りますが、物価高騰を考慮して10万円の減額としました。教養委員会の「学フォーラム」では、教室確保の関係で、去年より講師が1名減となることから、謝礼部分を減額しました。他のプロジェクトについて、1万円から2万円ほど、物価高騰を見越した予算組みとなります。管理費は、昨年度以上に、デジタルツールを使いこなし効率的に PTA 活動を運営するために必要なインフラ整備を行います。通信運搬費として Google ドライブや、web 会議用の Teams、Wi-Fi 契約や使用料で、12万円を計上しています。管理予備費は保護者控え室のプリンターが旧式のため、今年新たに購入を検討していることや、各備品のメンテナンス等に必要な経費として前年より10万円多く計上し40万円としています。委員交通費は、「特別委員会」として各プロジェクトに関わる方が増えることを見越して、4万円、増額しました。渉外費は、今年12月本校で開催する「都立公立中高一貫校保護者連絡会（通称「いっかんズ」）」にむけての関係経費として3万円増額し7万円としました。今般、主に PTA 活動を知って頂くためのパンフレット作成や、昨年作成したクリアファイルなど、PTA 活動を「できる人が」と広げていくために、理解促進を促すため参加促進費を新規に設定し10万円としています。なお、この予算案については、今年度の PTA 各委員会が発足した際に、正副委員長に、その委員会の予算の原案を事前にお示しし、予算折衝の機会を設けました。4月27日の役員会にて予算案をまとめ、5月11日第一回運営委員会にてご承認いただきました。

第1号議案「23年度の活動報告・決算」、並びに第2号議案「24年度の活動計画・予算案」を定期総会に上程致します。